

指定年月日・番号	昭和48年11月15日	第48-7号
告示年月日・番号	昭和49年5月31日	第48号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和48年11月10日

(申請者)

殿

道路の幅員	4.450	M	道路の延長	47.40	M	道路の面積	190.86 ^{m²}
工事着手予定開始日	昭和48年11月	日	工事完了予定開始日	昭和48年11月	日		

道路管理者住所氏名	電話	番
-----------	----	---

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住 所	氏 名	印
--------------	----	-------	-----	-----	---

伊丹市南野々田(東)田 所有権

伊丹市南野々田の 土地 所有権

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備
考

図面作成者住所氏名

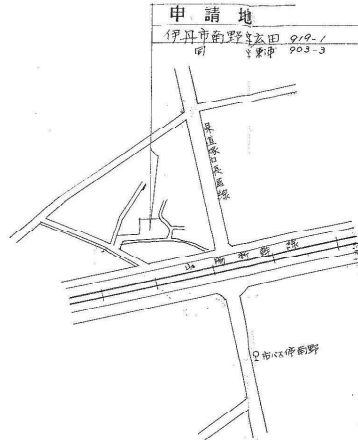
凡 例

方 位	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市町村界
申請する道路の位置(朱書き)	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)
標識の位置	地 番 界	予定建築物 (用途を記入)
下水・側溝等	敷 地 界	

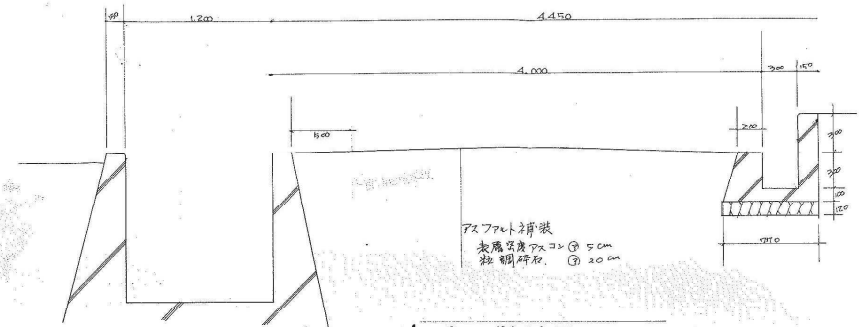
〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、順長別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同図、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(区・部)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。

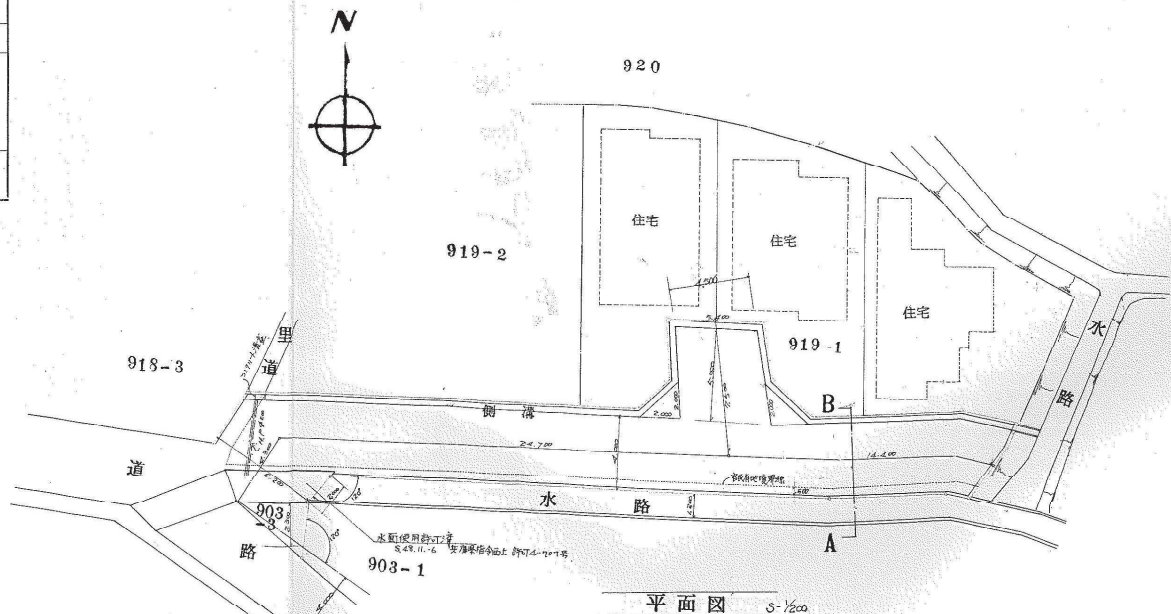
申 請 地

伊丹市南野々田 920-1
903-3

附近見取図



A B 断面図 S-1/50



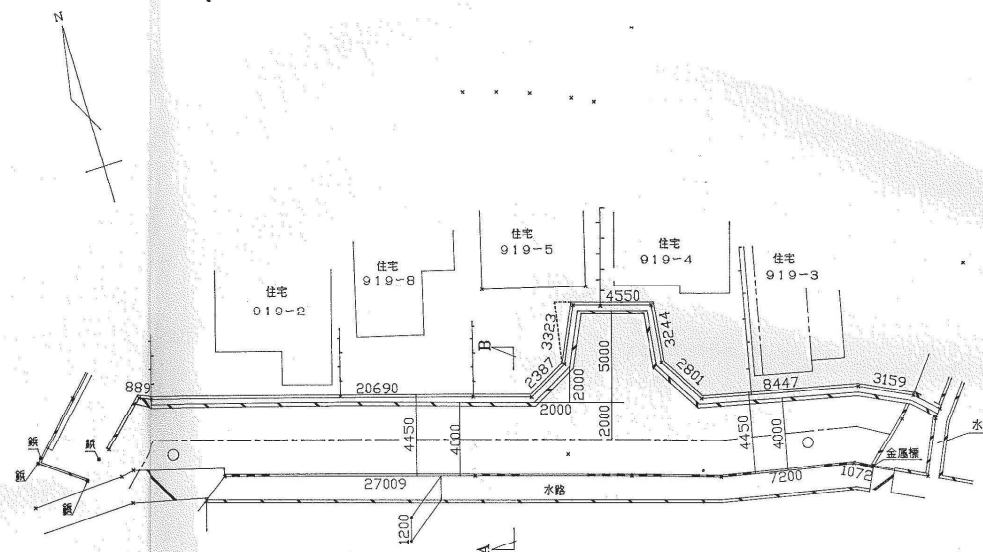
平面図 S-1/200

5'48.11.15
48-17の變更

承 諾 書									
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。									
年 月 日									
(申請者)					様				
道路の幅員・幅員別の道路の延長		幅員 4.45 m m m		延長 43.40 m m m		道路の面積		189.45 m ²	
工事着手予定年月日		年 月 日		工事完了予定年月日		年 月 日			
道路管理者の住所及び氏名		電話 番							
道路となる土地の地名地番		地 目		権利の種類		住 所		氏 名 印	
99-1 住田町南野3番地		宅地		所有権					
特記事項									
図面作成者の住所及び氏名				住所 氏名					

方 位		既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市町村界	
申請する道路 の位置 (朱書)		今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)	
標識の位置		地 番 界		
下水・側溝等		敷 地 界	予定建築物 (同上)	

1. 所有権等の権利の種類、種別、土地又はその土地内建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権（所有権の存続期間））をそれぞれ記入すること。
2. 図面に土地番号、権利の種類及び氏名を記載し、この方を一紙とする。
3. 付属取図、通図及び標準図面を記入した、図面は一紙とする。
4. 図面を添付する図面を添付するとともに、その転写年号、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し印印すること。
5. 図面は権利範囲に記入すること。
6. 本申請のやり取りにない場合は、両面、両方の面を使用し、該当する部分において権利を有する者及び権利の範囲を記入すること。
7. 申請書（正副）には本申請（追加含む）のコードを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。



付近見取り図

※破線は従前の位置を示す。

殘地計算

$$190.86 - (0.85 \times 3.295 / 2)$$
$$= 189.45 \text{ m}^2$$
